

とんがりやね

2024. 5. 1

第188号

<http://wataraseyogoen.jp/>

発行：社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園

〒376-0131 群馬県桐生市新里町奥沢 59-1 TEL 0277-74-0343 FAX 0277-74-0722



「玉磨かざれば光なし」

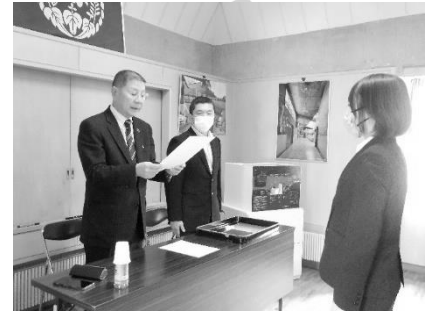
施設長 太田徹

4月7日、4年ぶりに渡良瀬特別支援学校の入学式に来賓として参列してきました。丁度、桜が満開で新年度を迎えるにふさわしい日となりました。色とりどりのランドセルやリュックを背負い、子どもたちが登校する姿を見ると、私が入職した24年前と比べて多様性の広がりを感じます。

昨年5月より新型コロナウイルス感染症の扱いが第5類に移行したことに伴い、当園は3年ぶりに親子外出や納涼祭・もちつきまつりへの親子参加も再開しました。親子がそろって生まれる笑顔を見ると胸がいっぱいになります。5月の連休明けからは4年ぶりとなる外泊を再開します。感染対策で2台運行だったスクールバスも1台になったように当園も徐々に対策を緩和していきます。

令和6年度は子ども38名、新規職員1名を迎えて職員28名でスタートしました。日々いろいろな出来事がありますが、子どもの支援には考え方の土台が必要です。昨年度、学び直したモンテッソーリ教育は100年以上前の教育法ですが地球沸騰化や大規模災害、パンデミックなど激変していく世の中に対応していくために今こそ必要な教育法だと思います。子どもたちにはモンテッソーリ教育を通して「自分で考える力」「誤りを自己訂正する力」を身に付けて藤井聡太棋士のように未来を力強く生きてほしいです。子どもの成長を応援するためにも、学びを深めて実践を繰り返し、子どもたちが輝ける施設にしていきたいです。

職員研修会



4月1日、令和6年度の職員研修会は園歌斉唱、わたらせ体操で開会しました。理事長による辞令交付、施設長による運営方針があり、1名の保育士を迎えて新年度がスタートしました。理事長から「縁があるからこそ人は出会う。職場も縁があって集まった仲間だからチームワークを大切に仕事に邁進してほしい」とお話しがありました。また、創立者岸直枝先生と初代施設長清水俊衣先生のお話しもしていただき、我々職員も原点に立ち返ることができました。

新任職員挨拶

今年度入職いたしました難波夏海と申します。元気な子どもたちに囲まれて笑顔溢れる毎日を過ごしています。右も左も分からない未熟者ではありますが、何事にもチャレンジしていく気持ちで、子どもたちが素晴らしい毎日を過ごせるように全力を尽くしたいと思います。沢山ご迷惑をかけると思いますが、一日でも早く先輩方の力になれるように一生懸命頑張らせていただきます。ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

保育士 難波 夏海

園内研修

今年度は虐待防止・身体拘束について園内研修を行います。日頃、子どもと向き合っているとどうしても自分のやり方に陥りやすいので、毎月職員が交代で気になる支援について取り上げ、みんなで考えていきます。支援方法は多種多様にあるため、正解を求めるのではなく、良い方向性を探していきます。子どもがより充実した環境で過ごすための支援、子どもの強みを活かし成長につながる支援、子どもが地域参加を目指せるような支援を職員のチームワークを大切に、1年をかけて考えていきます。

児童発達支援管理責任者 新井 美果



— 各お部屋の紹介 —



こあら部屋▶

「たくさん笑って
なかよくすごそう!!」



こぐま部屋▶

「楽しくごはんを食べる」
「1日1回おともだちに優
しくする」



きりん部屋▶

「おへやのみんなと
なかよくする」
「みんなでうんどうする」

◀こじか部屋

「自分のことに
集中する」



◀そう部屋

「おともだちとたくさん
お話をして
仲よくすごそう!」

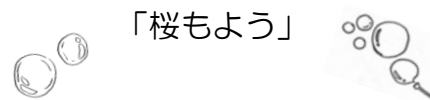


◀おさる部屋

「みんな楽しく
ごはんを食べます!」



しゃぼんだまふわり



「桜もよう」

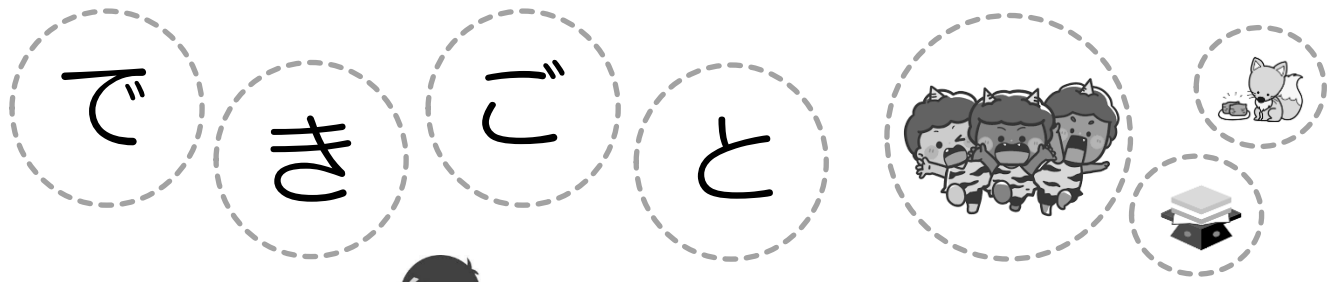
保育士 樋口暢子

今年度の辞令交付で理事長から、人と出会うということに偶然は一つもなく全て必然の出会いであるというお話を頂きました。そのお言葉通り、いつも人との別れと出会いで考え・学び・成長します。

わたらせでも3月には、必然の別れと出会いがくり返されました。そして、園庭には満開の桜の季節がやって来ました。たくさんの桜の木に囲まれているので、隠れた花見スポットです。儂いもので、一週間ほどできれいな桜吹雪となり散り舞っています。園児たちも『桜の雨だ〜』と大盛り上がりです。

別れと出会いも同様で、お別れは少しの寂しさがありますが、せわしい日常の中で思い出となり、あっという間に賑やかな日常に戻っていきます。今年は新しい場所で桜を見ているみんなもきっと新しい日常を楽しんでいることでしょう。

先日、昨年担当し今年は別の場所で桜を見ている児童からお手紙をもらいました。新しい生活の中で、私たちのことをたまには思い出してくれているのかなと喜びを感じました。きっとそんな風に思い出すことも少なくなっていくと思いますが、少しずつ忘れるくらいに今を楽しみ元気に忙しくしてくれれば嬉しいです。でも忘れるのももう少し先にしてもらって、まだ覚えてくれるうちに一度会いに行こうかな…成長と再会を心待ちに、今は新しい出会いを楽しみ、新しい出会いから学んで、日常に変えていきたいと思えます。



— 節分 —



2月3日。子どもたちに、自分の中の“悪い鬼”を考えてもらいました。“いじわる鬼”や“ひとりじめ鬼”など、たくさんの鬼がでてきました。その鬼たちを退治するため、「鬼は～そと！ふくは～うち！」と大きな声で、力強く、豆まきを行いました。

夕食では厨房職員手作りの恵方巻ができました。方角を守り、最後まで話をせずに食べる子ども、おいしい！とつい声が出てしまう子ども、気にせず無心で頬張る子どもと様子は様々でした。今年も楽しい節分の日になりました。



— 初午 —

2月12日。裏山にあるお稲荷様にお参りに行きました。お供えものを大切に抱えた子どもたちが、「元気に過ごせますように…」とお祈りをします。各お部屋に分かれ、全員がお参りでき、初午団子づくりも行いました。子どもたちも、なかなかできない体験にワクワクしながらも、真剣な眼差しでお手伝いをしていました。おやつではその団子を食べ、満面の笑みを浮かべる子どもたち。自分たちでがんばって作った団子は格別だったようです。



— ひなまつり —

3月3日。女の子がとても楽しみにしていた日がやってきました。朝から「今日はかわいい女の子がいるんだよ！」と張り切る子どもたち。今年はももの花のリースを作りました。難しい作業に苦戦する様子もありましたが、子どもたちで協力し合って製作ができました。ピンク色の素敵なリースが出来上がると、「写真とって！」と嬉しそうに職員に自慢する姿がとても可愛らしかったです。

おやつにはみんなでひなあられを食べ、夕食にはのり巻きや桜餅を食べました。行事ならではのメニューに子どもたちも大興奮の様子でした。



子どもたちのお手伝い

～1日の流れ～

《休日》

6:00～6:45	起床
7:15～8:30	洗面・朝食
8:30～9:00	歯磨き
9:00～11:30	余暇時間 園庭遊び・ドライブなど
12:00～12:45	昼食
13:00～15:00	余暇時間
15:30～17:00	入浴・フリー時間
17:30～18:15	夕食・おやつ
18:15～18:45	歯磨き
18:45～19:30	フリー時間
19:30～20:00	小学4年生以下 就寝準備・就寝
21:00～	小学5年生以上 就寝準備・就寝

●配膳当番

現在は6名の児童が日替わりで食事の準備をお手伝いしてくれています。



●シーツ入れ

各週でお部屋ごとにシーツ交換を行っているのですが、子どもたちが率先して新しいシーツに交換する作業をお手伝いしてくれています。



●布団敷き

午後になると各お部屋に布団を敷きます。「私も手伝うよ！」と職員の後を追ってお手伝いに駆けつけてくれます。



〈児童作品〉

☆番外編 「雪かき」



雪の降った寒い日に、職員と一緒に子どもたちが施設周辺の雪かきをしてくれました。重たい雪に苦戦しながらも安全な道路にしてくれました。

卒業式

小学部5名、中学部3名が無事卒業しました。小学6年生は4月から制服を着て中学生になります。中学3年生は、わたらせ養護園を退園して新たな生活が始まります。

健やかに笑顔で過ごせますように。一緒に過ごした時間は私たち職員にとっても、大切な宝物です。たくさんの思い出をありがとう。これからもみなさんのことを応援しています。



〈中学部〉3月8日(金)



〈小学部〉3月15日(金)

幼児部修了式



3月19日(火)

幼児部修了おめでとうございます!



令和5年度は2名の児童が幼児部を修了し、修了証書を受け取ることができました。正装がよく似合っていました。4月から始まる学校生活がんばってね。



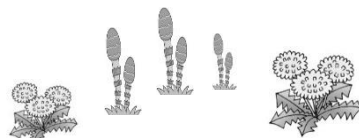
入学式



今年の春から小学部2名、中学部4名がそれぞれ新一年生になります。

たくさんの出会い、たくさんの“はじめて”が待っています。ワクワクしますね。

入学おめでとう!



4月8日(月)

出張・研修

1月

30 学校保健委員会 (田中)

2月

2 施設長部会 (太田)

9 しろがね学園療育研修会 (田面)

15 育英短期大学 実習・就職懇談会 (太田)

11 年金委員・健康保険委員合同研修会 (久保田)

17 強度行動障害支援者養成基礎研修 (新井美果)

3月

8 児童生活部会 (太田)

9 強度行動障害支援者養成実践研修 (新井美果)

13 事務部会 (中島)

17 しろがね学園療育実践研修会 (樋口)

4月

16 初任者研修 (難波)

ボランティア

団体

縫製 八の会さん (1/11・2/22・3/28・4/25)

実習

新規職員実習 難波夏海さん (3/15~3/22)

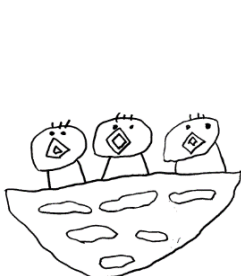
落雷により故障し応急修理していた、火災通報装置と火災受信機が新しくなりました。万が一、火災が発生した場合に火災受信機で感知し、火災通報装置で消防署へ自動通報されます。毎月の訓練でも使用しています。



火災通報装置



火災受信機



〈児童作品〉

児童相談所との勉強会

2月9日、わたらせ養護園で思春期を迎える児童の対応について勉強会を開催しました。各児童相談所から5名、当園職員12名の参加がありました。絵本を活用して自分の体を大切にすることや人との接し方を学んだり「腕一本分」を目安に人と距離をとることなどを確認し合いました。性に興味を持つことは成長の一部であるので否定するのではなく皆で考えていくことが重要だと感じました。



〈勉強会の様子〉

卒園生が遊びに来てくれました



高校を卒業した卒園生が、挨拶に来てくれました。背も伸び、お兄さんになった姿を見る事ができて、施設長をはじめ職員も嬉しく温かい気持ちになりました。新たな地でも頑張ってください。応援しています。



わたらせ養護園後援会だより

物価高騰の続く中ではありますが、会員皆様よりあたたかいご支援をいただき、わたらせ養護園に大きな援助をすることができましたこと、心より感謝申し上げます。今年は満開の桜に迎えられた入学式でした。早いもので1ヶ月が経ち、新一年生もすっかりなじんで頼もしいです。園では、草木の新緑、色とりどりのつつじやさつきが色鮮やかに彩っています。外遊びの子ども達に、さわやかな心地よい風が吹き過ぎやすい季節を迎えています。

それでは、昨年度の会員状況を報告します。継続会員の方139名、新規会員の方2名、復活会員の方14名、増額会員の方5名、ありがとうございました。また、皆様から届きます振替用紙の通信欄のお便りに職員皆励まされ楽しみにしております。本年度も皆様の情報交換の場として、皆様の日常の様子などお便りお待ちしております。
後援会事務局

後援会の加入は年間を通じて受け付けています。事務局迄ご連絡下さい。

会費・特別会費1年1口 10,000円 (できましたら2口以上お願いします)
個人会費1年1口 1,000円

事務局 〒376-0131 桐生市新里町奥沢59-1 わたらせ養護園内
わたらせ養護園後援会 TEL 0277-74-0343



ありがとうございます

(令和6年1月1日~4月30日)

ご寄付(敬称略、順不同)

岸泰宏(東京都) 岸厚次(千葉県)
松崎靖(みどり市)

寺田道子、野口秀樹、DreamVoices(桐生市)

ご寄贈(敬称略、順不同)

高野清子(埼玉県) 五味洸勇一(栃木県)
カーブス、群馬県退職公務員連盟(前橋市)
株式会社原田・ガトーフェスタハラダ(高崎市)
小林米穀店(みどり市)

深沢かつ江、野口秀樹、みやま園、諏訪歯科医院(桐生市)



編集後記

新年度になり、子どもたちもそれぞれ新しい環境で生活がスタートしました。桜が綺麗に咲く中、大きな鞆を背負い登校する姿は、また一段と成長を感じます。例年、たのしく元気に遊ぶ子どもたちを見ていると、今年はどんな一年になるのだろう…と職員もワクワクした気持ちになります。子どもたちの笑顔に励まされながら、今年度も職員一同頑張っていきたいと思ひます。

